

酒を造る里のものがたり

新作初演 出演者募集

募集内容

- | | | | |
|-------|-------------------------------------|---|---|
| ■対象 | 18歳以上の男女
合唱問わず歌の好きな方
練習に通える方。 | ■参加申込 | 平成21年2月末日
朝日酒造文化事業部
0258-92-3181 まで |
| ■募集人数 | 100名程度 | ※この作品の公演までの経過を記録した
TV番組を放映予定(2010年12月) | |
| ■練習日 | 土・日(月3回) | | |
| ■参加費 | 無料 | | |
| ■練習会場 | 朝日酒造エントランスホール | | |

作品について

- | | |
|--------|-----------------------------|
| ■作曲 | 菅野由弘(作曲家・早稲田大学教授) |
| ■企画・監修 | 嶋梯司(朝日酒造元専務) |
| ■企画・演出 | 茂手木潔子(上越教育大学教授) |
| ■合唱指導 | 山本義人(混声合唱ラ・ルシオル/長岡市民合唱団指導者) |
| ■制作 | 朝日酒造株式会社 |

発会式及び初回練習(講義)

- | | | |
|-------------|-------------------|----------|
| ■3月20日(金・祝) | 16:00 ~ 18:30 | |
| 講義Ⅰ | 酒造唄の魅力とその継承 | 講師/茂手木潔子 |
| 講義Ⅱ | 新しい酒と古い酒、新作合唱と酒屋唄 | 講師/菅野由弘 |
| 他 | | |

※内容/時間等、変更する場合があります。
参加お申し込みの方には随時ご連絡致します。

酒造りに欠かせないその土地の風土。水、米、そして人の技。

新潟が世界に誇る清酒は、長く厳しい酒造りの伝統の中で受け継がれ、育まれてきました。酒造りにとって、酒屋唄は不可欠の存在でした。しかし、「唄半給金(うた・はんきゅうきん)」（給料の半分は唄のため）といわれた時代を経て、酒造りの環境も私達の生活も、大きな変化を遂げました。しかし私たちは、時の流れの中に大きな忘れ物をしてこなかったでしょうか。次代に残すべきは何かを忘れてはいないでしょうか。

朝日酒造では、伝統的な「酒造り唄」を現代の背景の中で生き生きと輝かせるために、新しい酒造り唄の合唱作品に挑戦して見ようと考えました。私たちの町、酒造りの伝統、そして、そこにすむ素敵な人々、そんな想いが込められた合唱作品を目指します。歌詞には、皆様の思いのこもった言葉や詩をちりばめます。是非、一緒に唄を紡いでみませんか。そして、里山が育んだ「酒を造る里のものがたり」を一緒に語りましょう。